

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
総務部		契約検査課		契約管理係		01	02	01	07	15	事業契約に要する経費		総事業費	5,714千円	6,074千円	8,360千円	0千円		
事務事業名		02 入札監視委員会運営事業		指標名		抽出事案数		指標種別		活動結果指標		指標の概要		-		-			
戦略プラン		-		目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-		-		-		
総合戦略		-		実績		14件	14件	-	-	-	-	-	-		-		-		
個別計画		-		改善目標		H27年度				H28年度				その他の指標		-			
根拠法令等		つくば市入札監視委員会設置要綱		事業計画		建設工事・業務委託・物品調達に係るすべての入札を会議の対象範囲とすることで、より多くの意見を得る事が期待できる。				改善目標				-		-			
事業分類		A 任意的事業		活動実績		定例会議を2回(平成27年7月～8月,平成28年1月～2月)開催し,質疑及び評価並びに報告等を行う。この会議結果の概要は,市ホームページ内「入札のひろば」において公表する。				事業計画				定例会議を2回(平成28年7月～8月,平成29年1月～2月)開催し,質疑及び評価並びに報告等を行う。この会議結果の概要は,市ホームページ内「入札のひろば」において公表する。		-			
執行体制		職員のみ		成果		定例会議を2回(平成27年7月29日,平成28年1月25日)開催し,質疑及び評価並びに報告等を行った。この会議結果の概要は,市ホームページ内「入札のひろば」において公表した。 ・第1回定例会議:7件(工事3件,測量・建設コンサルタント2件,物品・役務等2件)を抽出 ・第2回定例会議:7件(工事3件,測量・建設コンサルタント2件,物品・役務等2件)を抽出				上半期活動実績				-		-			
事業の概要		入札・契約適正化法(平成12年法律第127号)において努力義務とされている第三者委員会(外部委員で組織するもの)を設置し,これを適正に運営することにより,入札及び契約手続の公正性の確保及び透明性の向上に資するため。		課題		本委員会は外部委員で構成されており,公正な第三者の立場から市民目線の意見や専門的見地に立った助言等を得ることができた。また,この委員会の会議概要をホームページで公表し,入札及び契約事務の内容や現状等の周知を図ることにより,入札・契約関連の事務手続の透明性の向上に寄与することができた。				上半期成果				-		-			
ISO 14001 関連性		-		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-		目標の進捗状況		-	
ISO 14001 環境性		-		評価		有効性 中:適切な成果が得られている				評価				有効性		-			
				評価		効率性 中:適切な費用対効果が得られている				評価				効率性		-			
				総合評価		B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				-		-			
				事業実施コスト		H26年度決算		H27年度決算		H28年度当初		H29年度当初		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				事業費(A)		120千円		112千円		213千円		0千円		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				国庫支出金		0千円		0千円		0千円		0千円		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				地方債		0千円		0千円		0千円		0千円		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				その他特財		0千円		0千円		0千円		0千円		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				一般財源		120千円		112千円		213千円		0千円		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				人件費(B)		3,824千円		3,819千円		3,824千円		-		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				正職員		0.50人		0.50人		0.50人		-		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				時間外勤務		9.60時間		39.00時間		41.00時間		-		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				臨時職員等		無		無		無		-		H29年度当初積算根拠		理由		-	
				事業コスト(A+B)		3,944千円		3,931千円		4,037千円		-		H29年度当初積算根拠		理由		-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	5,714千円	6,074千円	8,360千円	0千円
総人件費	31,091千円	31,464千円	30,751千円	
総事業コスト	36,805千円	37,538千円	39,111千円	

部等名	課等名	係等名
総務部	契約検査課	入札管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	07	15	事業契約に要する経費

事務事業名	03	入札・契約事務事業	指標名	入札実施件数				指標種別	活動結果指標							
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要					
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
根拠法令等	つくば市契約規則		実績	889件	825件	-	-	-	-	-	-	-				
事業分類	A	任意的事業	改善目標	H27年度 ・一般競争入札案件の参加資格条件設定を審議し、公共調達の入札及び契約手続きにおける競争性の確保及び適正な契約の確保をする。 ・電子入札システムの更なる利用向上を県に働きかけていく。				改善目標	H28年度			その他の指標	-			
執行体制	職員のみ		事業計画	・毎月、入札審査委員会を定期開催することで、円滑な入札を執行する。 ・建設工事、測量コンサル等、物品・役務・印刷等で引き続き積極的に電子入札を実施し、公正・円滑な契約締結をする。				事業計画	全面一般競争入札及び電子入札により、公正・円滑な契約締結をする。			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業の目的	公共調達の入札及び契約手続きにおける競争性の確保及び適正な契約を確保するため。		活動実績	一般競争入札 806件 指名競争入札 19件 合計 825件 内訳 建設工事261件、コンサル142件 物品・役務・印刷等422件				上半期活動実績	-			事業費(A)	4,017千円	4,385千円	4,756千円	0千円
事業の概要	入札及び契約に関する事務(つくば市入札審査委員会の開催、入札の執行、契約書(売買、賃借、請負その他の契約)の作成)、全業種全面一般競争入札を実施している。		成果	競争性の確保や入札事務の透明性、効率化を図れた				上半期成果	-			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 環境性	天然資源の枯渇防止		課題	-				課題	-			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	電子入札により、郵便・紙入札時の紙を削減		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
			評価	有効性	高: 成果が向上(高水準を維持)している		評価	有効性	-		その他特財	406千円	258千円	281千円	0千円	
				効率性	中: 適切な費用対効果が得られている			効率性	-		一般財源	3,611千円	4,127千円	4,475千円	0千円	
				総合評価	A: 成果を維持して継続実施			総合評価	-		人件費(B)	15,619千円	16,224千円	15,530千円		
											正職員	従事割合	2.00人	2.00人	2.00人	
											時間外勤務	159.40時間	512.00時間	252.00時間		
											臨時職員等	無	無	無		
											事業コスト(A+B)	19,636千円	20,609千円	20,286千円		
											H29年度当初積算根拠	-				
											H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初									
総務部		契約検査課		契約管理係		01	02	01	07	15	事業契約に要する経費		総事業費	5,714千円	6,074千円	8,360千円	0千円									
事務事業名		04 公正入札調査委員会		指標名		委員会開催件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要													
戦略プラン		-		目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-													
総合戦略		-		実績		0件	0件	-	-	-	-	-	その他の指標													
個別計画		-		H27年度						H28年度						事業実施コスト										
根拠法令等		つくば市公正入札調査委員会設置要綱		改善目標		談合情報等対応マニュアルに、修正すべき事項等がないかを検証する。				改善目標		-				事業費(A)										
事業分類		B 任意的事業(小規模)		事業計画		談合情報等が寄せられたとき、情報の信憑性等を勘案した上で必要に応じて委員会を開催し、事後の対応を協議し決定する。				事業計画		談合情報等が寄せられたとき、情報の信憑性等を勘案した上で必要に応じて委員会を開催し、事後の対応を協議し決定する。				国庫支出金										
執行体制		職員のみ		活動実績		公正入札調査委員会 0件 談合情報等対応マニュアルについて検証の結果、現時点で修正すべき点はなかった。				上半期活動実績		-				県支出金										
事業の目的		談合情報等に対する的確な対応を図り、市が発注する工事又は製造の請負、業務委託、物件調達等に係る入札及び契約事務を適正に執行するため。		成果		談合情報の提供は無かったため、委員会は開催していない。				上半期成果		-				地方債										
事業の概要		談合情報等が寄せられたとき、情報の信憑性等を勘案した上で必要に応じて委員会を開催し、事後の対応を協議し決定する。具体的な対応については「談合情報対応マニュアル」を策定している。		課題		-				課題		-				その他特財										
ISO 14001 関連性		-		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-		目標の進捗状況		-		一般財源						
ISO 14001 環境性		-		評価		有効性		中：適切な成果が得られている		有効性		-		人件費(B)		380千円		372千円		372千円		正職員				
				評価		効率性		中：適切な費用対効果が得られている		効率性		-		内職員の時間外勤務		0.00時間		0.00時間		0.00時間		臨時職員等				
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		事業コスト(A+B)		380千円		372千円		372千円		H29年度当初積算根拠						
				理由		-		理由		-		H29年度の方向性														

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
総務部	契約検査課	工事検査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	07	16	業務検査に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	134千円	183千円	625千円	0千円
総人件費	23,215千円	15,178千円	22,847千円	
総事業コスト	23,349千円	15,361千円	23,472千円	

事務事業名	01	優良建設工事業者表彰				指標名	優良建設工事業者の表彰者数				指標種別	成果指標						
戦略プラン	-	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-			
総合戦略	-	-	-	-	-	実績	8者	11者	-					その他の指標	-			
個別計画	-					改善目標	H27年度				H28年度							
根拠法令等	つくば市建設業者褒賞要綱	つくば市建設業者褒賞要綱				事業計画	つくば市建設業者褒賞要綱に基づき実施予定				つくば市建設業者褒賞要綱に基づき実施予定							
事業分類	A	任意的事業				活動実績	表彰業者 11者				上半期活動実績							
執行体制	職員のみ					成果	建設業者の優れた功績をたたえ表彰することにより、より一層の責任感を持ち工事を完成することが期待される。				上半期成果							
事業の目的	市が発注した建設工事を誠意を持って適正に施行し、優れた成績で完成させた建設業者の事績をたたえ、もって建設業の健全な振興と市政の発展に資するため。					課題	-				課題							
事業の概要	前年度完成の建設工事において工程管理・施工技術・高度の技術を必要とする工事を旺盛な責任感をもって完成させ、かつ技術が特に優れ、また、災害等により緊急を要する工事を献身的な努力で克服したなど優れた業績を残した建設業者を選考し、表彰を行う。					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H29年度当初積算根拠	-			
ISO 14001	環境	-				評価	有効性	高: 成果が向上(高水準を維持)している				評価	有効性	-				
	環境	-					効率性	中: 適切な費用対効果が得られている					効率性	-				
	環境	-					総合評価	A: 成果を維持して継続実施					総合評価	-				
														H29年度の方向性	-	理由	-	

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業費(A)	134千円	183千円	266千円	0千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	134千円	183千円	266千円	0千円
人件費(B)	2,278千円	1,486千円	2,256千円	
正職員	従事割合	0.30人	0.20人	0.30人
正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	10.00時間
臨時職員等		無	無	無
事業コスト(A+B)	2,412千円	1,669千円	2,522千円	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	134千円	183千円	625千円	0千円
総人件費	23,215千円	15,178千円	22,847千円	
総事業コスト	23,349千円	15,361千円	23,472千円	

部等名	課等名	係等名
総務部	契約検査課	工事検査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	07	16	業務検査に要する経費

事務事業名	02 工事・業務の検査事務				指標名	工事完成及び業務完了の検査数				指標種別	成果指標	指標の概要				
					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	-	-	-	-	-	-	-				
総合戦略	-	-	-	-	実績	481件	396件	-								
個別計画					H27年度				H28年度							
根拠法令等	地方自治法, 工事請負契約約款, 業務委託契約約款, つくば市工事等検査規程				改善目標					改善目標						
事業分類	C 義務的事業				事業計画	地方自治法, 工事請負契約約款, 業務委託契約約款, つくば市工事等検査規程に基づき実施				事業計画	地方自治法, 工事請負契約約款, 業務委託契約約款, つくば市工事等検査規程に基づき実施					
執行体制	職員のみ				活動実績	工事(計 305件) : 完成検査 236件 中間検査 69件 出来高検査 0件 業務(計 91件) : 完了検査 88件 中間検査 3件 出来高検査 0件 合計 396件				上半期活動実績						
事業の目的	工事等の完成, 完了を確認するため。工事等代金の部分払いをするとき, 工事等を中止するとき, 及び契約を解除するときのため。工事等の完成前, 完了前に既済部分を使用するとき, 及び進捗状況等を確認するときのため。				成果	市が発注する工事等の契約に基づいた適正な履行が確保された。また中間検査時における, 指導助言により, 能率的な施工, 技術水準の向上, 安全管理など施工管理の向上が確認できた。				上半期成果						
事業の概要	工事等の完成, 完了を確認するための完成, 完了検査。工事等代金の部分払いをするとき, 工事等を中止するとき, 及び契約を解除するときのための出来高検査。工事等の完成前, 完了前に既済部分を使用するとき, 及び進捗状況等を確認するときのための中間検査。				課題					課題						
ISO 14001 関連性					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況			事業の進捗状況			目標の進捗状況			
					有効性	高: 成果が向上(高水準を維持)している				有効性						
					効率性	中: 適切な費用対効果が得られている				効率性						
					総合評価	A: 成果を維持して継続実施				総合評価						
												事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
												事業費(A)	0千円	0千円	359千円	0千円
												国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
												その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
												一般財源	0千円	0千円	359千円	0千円
												人件費(B)	20,937千円	13,692千円	20,591千円	
												正職員	従事割合	2.70人	1.80人	2.70人
												正職員	時間外勤務	160.00時間	120.00時間	200.00時間
												臨時職員等	無	無	無	
												事業コスト(A+B)	20,937千円	13,692千円	20,950千円	
												H29年度当初積算根拠				
												H29年度の方向性	-	理由		